

千葉市議会議員 (中央区選出) 無所属

ひるた浩文

後援会報



自宅：〒260-0842
千葉市中央区南町1丁目1-20-302号
TEL・FAX 043(208)2827
事務所：〒260-0835
千葉市中央区川崎町1番地
JFE スチール千葉労働組合内
TEL 043(266)3131
FAX 043(264)9530
<http://hiruta-chiba.jp/>

後援会員の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、常日頃より力強いご支援を賜っておりますことに感謝申し上げます。

さて、千葉市議会「令和6年第3回定例会」が、9月4日(水)から10月2日(水)までの29日間で開催されました。本定例会には、昨年1年間(令和5年)で予算執行をされた内容について、決算審査特別委員会(5常任委員会毎)において精査を行うとともに、決算の認定については可決されました。

また、一般会計補正予算案では、「小中学校や幼稚園・保育所の給食費補助経費」を盛った39議案を可決決定し閉会しました。一般質問では、1.「国道357号蘇我地区6車線化事業について」、2.「塩田町菅田線(塩田町地区)について」、3.「末広3丁目における新たな施設の整備について」の3項目について質問をおこないました。内容(一部)について後援会報で報告させていただきます。

なお、第3回定例会において、環境経済委員会の副委員長に任命されましたのでご報告いたします。

引き続きのご支援ご指導よろしくお願いいたします。

「明るく住みよい街づくり」実現に向けて

千葉市議会議員
ひるた 浩文

環境経済委員会	◎石井茂隆	○蛭田浩文	吉川英二	岡崎純子	梶澤洋平
	伊藤康平	段木和彦	櫻井 崇	宇留間又衛門	三須和夫

◎委員長、○副委員長

令和6年第3回定例議会 一般質問を行いました。

ひるた浩文 東京湾岸道路の一部である一般国道357号は、東京湾に接する主要都市を結び、国際戦略港湾などの物流拠点、オフィス・レジャー施設へのアクセス等、産業・生活両面において不可欠な幹線道路であります。

千葉市においては、東京方面と内房方面を結ぶ広域的な都市活動を支えるほか、商業施設やレジャー施設を備えた「幕張新都心」、「千葉都心」、「蘇我副都心」の三都心を結び、都市間の連絡機能を持った重要な幹線道路です。

蘇我地区は、臨海副都心として、蘇我駅を中心に蘇我臨海スポーツ公園やフクダ電子アリーナのほか、大型商業複合施設などが立地しており、市内外から人が集中する重要な拠点地域となっております。

そして、このエリアを横断する国道357号は、千葉港をはじめ、湾岸地域の多くの企業群が利用する、重要な幹線道路としての機能を果しており、非常に交通量が多く、慢性的に交通渋滞が発生している状況にあります。

国道357号湾岸千葉地区(蘇我地区)は、平成29年度に事業が開始され早7年が経過しており、すでに6車線化された「千葉市役所付近から千葉西警察入口交差点」の区間では、移動時間が大きく改善されたと伺っており、当該区間の6車線化に大きな期待を寄せているところであります。

令和4年の地元説明会から約2年が経過し、地元の方々から事業計画や進捗についての問い合わせがあり、地元の方々の関心の高さを感じているところです。現在、用地交渉がスタートしているとのことですが、事業規模が大きく関係地権者も多いことから、円滑な事業推進を図るためどのように対応されているか気になるところです。

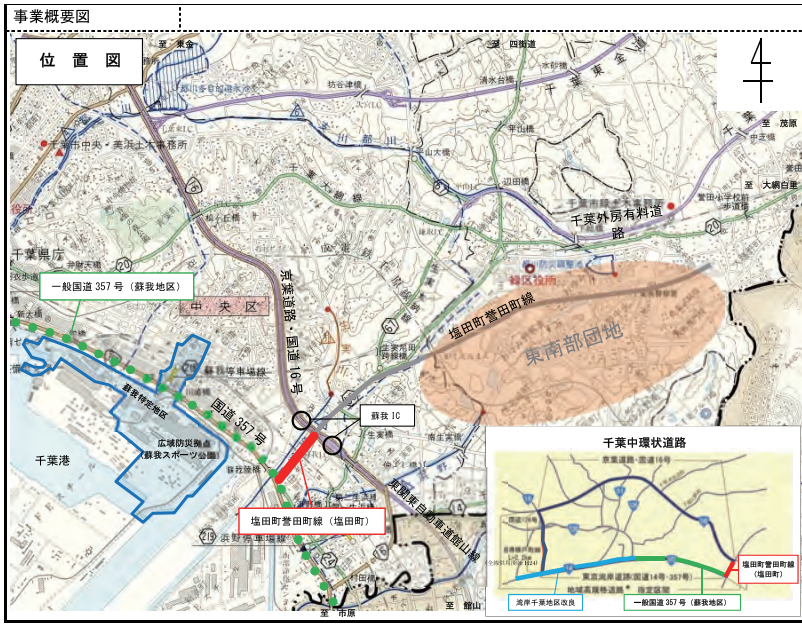
そこで今回、国道357号の渋滞緩和対策として6車線化事業が進められている「蘇我地区の改良事業」について1点伺います。地元への対応についてお伺いします。

建設局長答弁 地元への対応についてですが、令和4年2月に、都市計画法に基づく事業承認及び事業認可を受けたことに伴い、同年3月から4月にかけて、国が主体となり、周辺の14町内自治会を対象に、事業の計画内容についての説明会を行っています。国からは「今後、用地取得などの進捗を見極めながら、工事内容についての説明会などを行っていく予定」と伺っています。

本市といたしましては、生活環境が変わることへの不安や疑問をお持ちの皆様に対して、気軽に御相談していただける「ワンストップ窓口」を開設し、対応しているところです。

今後も、地元の住民・事業者の皆様へ、より当該事業への御理解を深めていただけるよう、国との連携を図りながら、進捗状況や今後の予定などをしっかりと情報発信するとともに、御意見・御相談などに対し、丁寧に対応して参ります。





(地図は千葉市建設局ホームページより引用)

ひるた浩文 次に、塩田町誉田町線(塩田町地区)について伺います。本路線は、総延長は8,360mの都市計画道路で、すでに千葉南部団地区間から国道16号までの約6kmが供用済みであり、東南部団地方面からの交通の利便性が高い道路として利用がされています。

一方、未整備区間である国道16号から国道357号までの、本事業区間の整備を行うことにより、東南部団地方面と臨海部とのアクセス強化が図れることや、蘇我特定地区と京葉道路蘇我インターチェンジを繋げることにより、慢性的な渋滞緩和につながるだけではなく、都市内交通の円滑化を図るための地域高規格道路「千葉中環状道路」の一部を構成する、本事業区間の整備は、地域間の連携強化など大きな効果をもたらすものと期待をしております。

事業区間においては、事業用地の取得が進んでいる状況が伺えるとともに、一部では工事に着手していることから、今後どのように工事が進んでいくのか確認させていただきたく一点伺います。塩田町地区の進捗状況と今後の予定についてお伺いします。

建設局長答弁 塩田町地区の進捗状況と今後の予定についてですが、先月末時点での用地取得率は、98パーセントとなっています。

工事については、先行して本線の橋梁部を進めることとし、橋台2基のうち1基が、橋脚8基のうち2基が完成しており、現在、2基の橋脚工事を行っているところです。

引き続き、残る用地の取得を行うとともに、橋梁部の工事を進め、これらの進捗に合わせて、本線そのほかの区間及び沿道における利便性を確保するための副道などの工事に、着手していく予定としています。

ひるた浩文 末広3丁目の当該用地は、昭和46年より寒川第2小学校用地として確保されておりますが、現在は、高齢者スポーツ広場と自転車保管場所として利用されており、10月からは未活用部分に療育センターが一時移転してきます。新たな施設の整備に向けた検討状況および高齢者スポーツ広場の方向性についてお伺いします。

財政局長答弁 新たな施設の整備に向けた検討状況および高齢者スポーツ広場の方向性についてですが、今年度は、子育て支援施設や高齢者支援施設の具体的な内容、各施設の必要面積や建物の高さ等について検討を行うとともに、建築にかかる諸条件の確認や敷地内の施設配置案の作成等、今後の施設整備の方向性を整理する基本計画の策定を進めております。

なお、敷地の北側は市の未利用地を活用した高齢者スポーツ広場として、年間延べ約5,000人の利用があることから、現状のまま存続させることとしております。

今後のスケジュールについてですが、今年度内には基本計画を策定し、来年度以降は、基本設計、実施設計、工事と順次進め、令和11年度内の開所を目指しております。

今後も、随時地元への説明を行い、ご意見を伺いながら進めて参ります。



地域からの改善要望に取り組んでいます。

千葉市中央区南町1丁目道路の陥没

*凹部に車のタイヤがはまり脱輪の危険があった ⇒ 即日補修完了する



「ひるた議員」警察への説明実施

次回の議会案内

令和6年第4回定例会(予定): 11月26日(火)~12月13日(金)の期間で開催予定です。